



# とちぎ国際交流

第 18 号

1992年（平成4年）3月号  
編集発行  
(財) 栃木県国際交流協会  
Tochigi International Association  
〒320 宇都宮市昭和1-2-16  
栃木県自治会館1階・3階  
TEL (0286) 21-0777(代)  
FAX (0286) 21-0951



栃木市・栃木桜まつり(とちぎのまつり百選より)提供：栃木市役所

2 kmにわたって4,000本の桜が咲き競う太平山  
県立自然公園と錦着山公園の「栃木桜まつり」。桜  
のトンネルに包み込まれる遊覧道路や、太平山入  
口の大山寺にある樹齢350年のしだれ桜など、美し  
い景観に酔いしることができます。

この「桜まつり」は桜が咲き始める4月上旬か  
ら約10日間開催されます。

Tochigi Sakura (Cherry blossoms) Festival  
Two kilometers stretch of 4,000 cherry trees are  
in bloom in Ohira-san Park and Kinchaku-san  
Park. You can enjoy passing through arched  
cherry blossoms tunnels. There is also a  
beautiful weeping cherry tree of 350 years old  
in OYAMA temple at the entrance of Mt. Ohira.

The festival starts early April (when cherry  
blossoms come out) and lasts about ten days.  
Place : Ohira-san Prefectural Park and  
Kinchaku-san Park

Transportation : 15min. by bus to "Ohira" or  
"Kokugakuin Koko(High school)" from Tochigi  
station(Tobu Nikko Line and JR Ryomo Line)

### 今号の主な内容

- ★お正月国際交流の集い'92カメラボ ..... P2
- ★プロトコールセミナー・リポート ..... P4
- ★ブラジル短期研修生来県 ..... P5
- ★生活案内書・スペイン語版発刊 ..... P8

好評につき  
今年もやりました!

一人ひとりが外交官!みんなが主役です

# お正月国際交流の集い'92

新年恒例「お正月国際交流の集い'92」(TIA主催)が、去る1月11日(土)宇都宮市内で開催され、在県外国人200人、県民400人が参加し、にぎわいました。

このイベントは、もちつき、書き初め、和服の着付けなどお正月の伝統行事を在県外国人に体験してもらうとともに、県民との交流も深めてもらうことを目的としています。

第3回目の今回は、“新春花舞台”と題して、日本舞踊、詩吟、箏曲等も披露され、観客をわくさせました。



▲やっぱり日本の文字は美しい!見て下さい、私の書いた文字を!!



▲丹野井成寿先生(左)の箏伴奏で、詩吟を披露する諫訪内洋堂先生(右)

▲若柳昭紫之さんによる日本舞踊



▲美しい箏の調べで聴衆を魅了した白鷗大学箏曲同好会  
(同大学留学生2名を含む)のみなさん



▲活け方を教わりながら生け花に挑戦。なかなかお上手



▲JET SETのメンバーによる軽音楽パフォーマンスで会場も盛り上がる

# The New Year 1992 PARTY

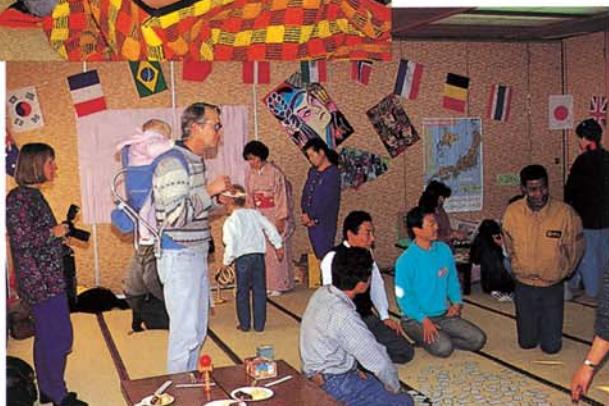
カメラ・ルポ



▲福笑い、カルタ、輪投げなど室内ゲームを楽しんだ。出会いの広場。



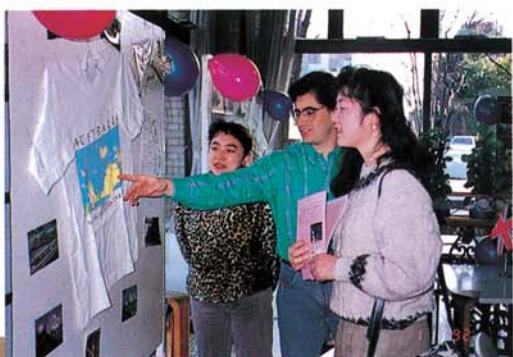
▲お正月はなんといっても“もちつき”。重いきねをふり上げ「ヨイショ！」



▶JET・SETのNEW YEAR  
コーナーの外国人による母国文化紹介



▲和服を着ると思わず緊張してしまうのは、私だけでしょうか…？



◀足のしびれを我慢して、日本文化“茶の湯”  
を体験。お茶の味はいかがかな？！



◀足のしびれを我慢して、日本文化“茶の湯”  
を体験。お茶の味はいかがかな？！



▲“お箏の広場”で遠藤玉久美先生から演奏方法を教わる技術研修員

## プロトコールセミナー PROTOCOL SEMINAR

### リポート REPORT

国際化が進み、国際マナーに関する基本的な知識を身につけることが必要となった今、国際交流にかかる人材育成のための「プロトコールセミナー」(TIA主催)を2月25日(火)、宇都宮市内で、外務省儀典官室事務官の白山明子氏を講師に招き開催いたしました。

会場には、県・市町村職員、国際交流団体関係者、また外国からのお客様と接する機会の多い方など“プロトコール(儀礼)”に興味のある約200人が集まりました。

白山氏は、在シカゴ総領事館等米国で活躍された後、昭和63年から大臣官房海外広報課に勤務、そして平成元年からは大臣官房儀典官室に移り、現在に至っています。

外務省儀典官室というのは、世界各国の重要なお客様の公式実務を担当する部署です。白山氏が最近担当された業務に、先頃来日した米国プッシュ大統領の接遇があります。

セミナーでは、まずプロトコールの4つのルール①

▲豊富な体験談で聴衆を魅了した白山氏



RANK CONSCIOUS (序列を守る) ②LADY ON THE RIGHT (レディーファーストと右側上席)  
③ RECIPROCITY (相互主義) ④ LOCAL CUSTOMS RESPECTED(国や地方の習慣を大切にする)について、様々な体験談をもとに説明されました。特に昭和天皇の「大喪の礼」の際のプロトコール上の苦労話に、聴衆は大きな関心をはらわれました。

次に基本的な国際儀礼について、人の紹介方法、社交上の名刺の使い方、喜ばれる贈物・失礼な贈物、車・列車及び会食時の座席割りのルール、国旗の掲げ方、パーティーの招待状やもてなし方・もてなされ方など、また、外国人要人の接遇についてその準備から日程づくり、メニューのバランスまで幅広い内容を話され講演の2時間があつという間に過ぎてしまいました。

参加されたみなさんが、このセミナーで学んだことを活かして、これから国際交流をより円滑に進められますことを期待いたします。



セレモニーホール  
センチュリー

へいあん

宇都宮市鶴田町(平成・鹿沼インター通り沿い)

TEL 0286-48-1122 フリーダイヤル 0120-48-1165

## ようこそ とちぎへ ~ブラジル短期研修生を招へい!

今年で2回目を迎える栃木県ブラジル移住者子弟短期研修生受入事業が、2月6日～27日の3週間にわたり実施されました。

団長の増田守在伯栃木県人会名誉会長とともに、ブラジル移住者の二世、三世である10名の高校生（男性3名・女性7名）が来県し、ホームステイをはじめ、栃木県の高校生との懇談会や県内各施設見学、またスキー教室や箱根・東京視察など、たくさん研修を重ね、さわやかな笑顔とともに帰国しました。



▲前列右から池田パトリシア、増田守在伯栃木県人会名誉会長、牛沢江美セリア、中列右から谷田部ミドリ・マリーナ、古田土ファビアナ、大貫フラビオ、久保田茂哲エルネスト。後列右から阿部晃三、長野美弥子ロザーナ、井上愛子マルシア、横田ジュリアーナの各研修生のみなさん



▲歓迎レセプションでは、一人ひとりが日本語で自己紹介



▲昼食を取りながら、宇都宮北高校生との交歓会



▲子ども総合科学館では、身近な科学を体験



▲これから待望の初めてのスキー。  
まずは準備体操から



▲県外視察では、箱根や東京都内、そして  
東京ディズニーランドを見学

## こちら国際交流最前線〈足利日仏協会〉

足利市と隣接する群馬県太田市の日本企業とフランス系企業が合弁会社を設立したことから、足利市内でフランス人の姿が見られるようになったのは2年前のことです。その事情を知った、フランスに興味のある仲間（日本人）と、このフランス系合弁会社の関係者（フランス人）が、日常生活を通じた日仏交流を進めようと設立したのが足利日仏協会です。

設立準備期には、食事会等で交流を深める一方、フランス大使館と連絡を取り合い、一昨年12月、駐日フランス大使を迎えて設立式典を行い、正式に発足しました。

以来、手作りフランス家庭料理による“ワインとチーズの夕べ”、動物園への家族旅行、フランス映画会やジャズ・コンサートの開催、フランス

語教室、大村純一写真展（アール・ヌーヴォーの名匠）、クリスマスパーティー、節分鎧年越行列参加など、毎月一回のペースで交流しています。

現在足利市内には、40家族100人近くのフランス人が在住しています。今後も、お互い家族ぐるみで楽しみながら、幅広く普段着の交流を進めていくつもりです。



2月3日、足利市で開催された  
た節分鎧年越行列に参加した  
フランス人の子供たち。

## 読者のひろば

### ■私の中の矛盾

ホストファミリーから手紙が届く。最後はいつも「体に気を付けてね」「またね」という言葉。ホストの優しさに感謝しながら、英語で手紙を書いている自分を不思議に思ったりもします。

思い起こせば3年前、海外旅行ブームに乗って、私も……とばかり外国へ。その時は国際交流なんていう気は全く持っていました。しかしこの旅が、その国の言葉や文化を身近なものにし、そしてもっと他の国に行ってみたい、たくさんの人たちと巡り合いたいという気持ちに変わっていました。その後、青年海外研修や外国青年の招へい事業への参加を通して、さまざまな国の人たちとの出会いがありました。ほんの数日間と一緒に過ごしただけなのに、別れはつらいものです。言葉や習慣が違うからと考え悩むより、同じ

体験をし、同じ時間を共有することでお互いの距離が近くなるのだなと思いました。

でも反面、私の中にこんな予盾もあるのです。最近、家の近くで外国人を見かけることは珍しくなくなっています。何度か見かける人と、交流どころか「ここにちは」と声をかけることさえできない自分がいます。公的な行事での出会いと、どこか区別している自分がいるのです。身近な所から始める国際交流——それが大切であり、また難しいと実感しているこの頃です。

国際交流に関する行事が各方面で行われている今こそ、そんな予盾をなくす良い機会と思っています。国際交流に関心を持ちながら、言葉の違い等に戸惑っている皆さん、もっと気軽に、ちょっぴりの勇気で、一步を踏み出してみませんか。

(宇都宮市：岡田和子)



### 宇都宮↔成田空港

空港ターミナル4F出発ロビーに直行！ 毎日4往復・4000円

▶JR宇都宮駅西口関東チサンホテル前 16番のりば発 ▶ 5:20 8:30 12:00 14:00

▶成田空港1F到着ロビー京成カウンター前6番のりば発 ▶ 8:05 15:30 17:00 19:40

ご予約・お問合せ **☎0286-38-1730** または関東バス各営業所へ

関東バス

## 平成3年度 ふるさと創生事業

昨年度に引き続き実施した「ふるさと創生事業」の一環として、今年度は、去る12月5日～11日の一週間にわたって中国の地域づくりリーダー青年5名を招聘しました。青年団体代表者との交流、企業視察、史跡名勝の見学等各種の行事を行い、県民との草の根レベルの交流を深めました。

特に、栃木市の協力を得て実施したホームステイプログラムでは、ホストファミリーの方々との触れ合いや相互理解を深め、今後の交流の大きな糧とすることができました。

今回來県した青年は、全国で招聘された277名のうち本県と友好交流関係にある浙江省の地域づくりリーダーの青年達です。いずれも、初めての訪日経験者であり、今回の交流で得た多くの成果を帰国後のふるさとづくりに役立てたいとの抱負を語り帰路につきました。



▲来県した中国の地域づくりリーダー青年たちと通訳の趙金城さん(右から2番目)

Now! News

### 日光市スプリングフェア 参加募集中！

「宝」というテーマで、5月16・17・18日の3日間、日光市の小倉山森林公園野外ステージ、郷土センター前広場にて、次のとおりチャリティーフェアを開催します。ただ今、参加者募集中！  
▶5/16・17…のみの市（ヤードセールス）、アートフェアー ▶5/16・17・18…フードフェアー  
▶5/18…ペットフェアー

品物の売上げの一部を寄附させていただき、日光市内のチャリティーアクションに役立たせたいと思います。参加される方は、真心のこもった「宝」をご用意下さい。問い合わせは、ジョイ・サチエ・モリ（☎0288-53-5907）、石田まさえ（☎0288-53-3781）、岩田和子（☎0288-54-3133）へどうぞ。

## 国際交流Q&A [外国人の就労]

Q. 観光ビザやビザ免除で入国が認められた外国人は、入国後、日本で働くのですか？

A. 観光ビザ（短期滞在査証）で入国が認められる外国人の在留資格は短期滞在で、観光、親族・知人訪問、商談等に限って入国を認めるものであり、就労や報酬を受ける活動に従事することはできません。就労すれば資格外活動で、入管法（出入国管理法及び難民認定法）違反者として、強制退去手続きの対象となります。入国後、ある事情で就職・稼働することとした場合は、入国管理局等で、事前に在留資格変更許可申請を行い、その許可を得なければなりません。また、ビザ（査証）免除入国は、日本と査証免除取決めを締結した諸国の人々が、報酬を得る活動に従事することを目的とせず、それぞれの査免取決めに定める期間内の滞在でのみ認められるものです。報酬を得る活動に従事する場合は査証が必要です。

## 協会日誌 1992.2.1～1992.3.31

- 2/6 ブラジル移住者子弟短期研修生来県  
2/7 短期研修生歓迎レセプション（コンセーレ）  
栃木県海外移住家族会研修会（コンセーレ）  
2/12～14 県費留学生・技術研修員・短期研修生  
合同スキー研修（日光湯元スキー場）  
2/13 栃木県地域留学生交流推進協議会運営委員会（自治会館）  
2/15 石橋町国際交流協会設立総会  
(石橋町農業研修センター)  
2/16～19 短期研修生県外研修（箱根・東京）  
2/21 留学生支援金交付及び懇談会（デザインくろかみ）  
2/25 プロトコールセミナー（自治会館）  
2/27 ブラジル移住者子弟短期研修生帰国  
3/3 国際交流基金地域振興賞授賞式  
(ホテルニューオータニ)  
3/12 県費留学生・技術研修員修了式（県公館）  
3/19 第7回評議員会（自治会館）  
3/23 栃木県国際交流懇談会（県公館）  
3/25 第8回理事会（自治会館）  
3/26・27 県費留学生・技術研修員帰国

## TIA Information Corner

### 生活案内書・スペイン語版発刊!

毎年発刊の度に好評を得ている「生活案内書」シリーズ第3弾・スペイン語版が近く発刊されます。

内容は、本県の位置や地勢をはじめ、バスや電車の乗り方、ガスや水道利用の手続き、電信電話・金融機関の利用法、更にごみ収集についてや病院内での会話や妊娠・出産についてなど、日常生活に必要な幅広い情報が満載されています。

日本語にスペイン語が対応してあるので、スペイン語の学習にも役立ちます。また、ポケットサイズなので、どこへでも持ち運びが便利です。

購入ご希望の方は、1部700円でTIA窓口にて販売いたしますのでどうぞお越し下さい。郵送の場合は、1部250円の郵送料をいただきます。

詳しくは、TIA（☎0286-21-0777）生活案内書係までご連絡下さい。



### "Guía para Extranjeros en Tochigi"

A fines de Marzo, TIA publicará la "Guía sobre la Vida Cotidiana, para extranjeros residentes en la Prefectura de Tochigi" en versión español.

Esta guía contiene varias informaciones útiles, tales como formas de utilizar máquinas bancarias, o de venta de boletos para transportes, trámites necesarios para la utilización de gas, agua corriente y teléfono, etc. Además contiene modelos de conversaciones útiles en el hospital, o sobre enfermedades y embarazos, así como también informaciones generales acerca de la Prefectura de Tochigi y sobre el TIA. Como está en japonés con su traducción correspondiente al español, podría ser de utilidad para mayor comunicación con japoneses, además, es muy práctico para transportarlo por su tamaño de bolsillo. Para quien desea adquirirlo, éste está en venta en la ventanilla del TIA a ¥700 cada ejemplar. Si lo desea por correo, tendrá un costo adicional por franqueo de ¥250 cada ejemplar.

Para mayor información, llámenos al TIA, Sección Informaciones generales sobre la vida cotidiana. (☎0286-21-0777)

### 編集後記

去る2月12日～14日、スキー研修のため海外技術研修員、県費留学生、ブラジル短期研修生の総勢26名と一緒に、日光・湯元に行ってきました。

彼らの母国では雪に触れる機会がないので、このスキー研修が雪との初対面。スキー講師の指導のもと、最初はビクビクしながら練習していましたが、2日目後半になると調子が上がり、ひとりで滑ることができますようになりました。

スリランカの研修員Sさん(女)は、日頃のおとなしい性格とは裏はらに、飛ばすこと飛ばすこと。他の研修員や留学生から“新幹線”と呼ばれました。

きっと帰国してからも、この白銀の世界の体験をいつまでも覚えていることでしょう。

### ●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。